

KANAMEL 株式会社の完全子会社化に関するお知らせ ーグローバル市場を見据えたコンテンツ製作を強化ー

日本テレビホールディングス株式会社（以下「当社」）は、本日開催の取締役会において、映像制作やコンサルティング領域で事業展開するKANAMEL株式会社（旧AOI TYO Holdings株式会社、本社：東京都品川区、代表取締役 グループCEO：中江康人、以下「KANAMEL」）の株式を77.2%追加取得し、完全子会社化することについて決議しました。取得額は393億円です。また、2025年4月にKANAMELの株式を90億円で取得したと合わせ、同社への投資総額は累計で483億円となります。

■完全子会社化の背景・目的等について

当社グループは、中期経営計画2025-2027において「グローバルコンテンツ企業への変革」を掲げ、2033年度には海外売上高1,000億円の実現を目指しています。この目標達成のため、IP（知的財産）の創出と制作体制の強化を加速させています。

KANAMELは、広告映像制作市場で国内トップシェアを誇るほか、映画・ドラマ等の映像作品においても国内外で数々の賞を受賞しています。2025年には映画『8番出口』や『爆弾』が大きな成功を収めるなど、卓越したクリエイティブ能力と制作体制を有しています。また、そのクリエイティブ制作力を活用してコンサルティング領域での事業も伸張させています。

当社は2025年4月にKANAMELと資本業務提携を行って以来、様々な協業を進め、本年1月には実写と生成AI映像が融合したドラマをKANAMEL傘下のAOI Pro.およびTREE Digital Studioと共に制作、放送しました。他にも多くのプロジェクトが進行しているところです。

こうした取組を進める中で、当社が世界に通用するコンテンツ製作体制を構築するには、KANAMELが持つハイクオリティな映像制作力と当社の企画プロデュース力・発信力を掛け合わせ、両社の強みを最大限に引き出す体制を構築することが不可欠であると判断し、同社を完全子会社化することとしました。

KANAMELを当社グループに迎え、当社はグループのクリエイティブ能力を最大化し、日本から世界へ通用する良質な自社製作映画ドラマを継続的に生み出す「グローバルコンテンツ企業」としての成長を実現していきます。また、KANAMELの持つ高度な戦略立案能力を獲得することで、当社グループの基幹である広告ビジネスの進化を図ります。

なお今回の取引において、KANAMELが発行している新株予約権はKANAMELが一部買い取り、その資金として当社はKANAMELの株式を第三者割当増資により20億円で引き受けます。取得額393億円には、上記20億円も含まれます。

日本テレビホールディングス株式会社
2026年3月19日

■KANAMEL株式会社の概要



会社名 KANAMEL 株式会社（旧 AOI TYO Holdings 株式会社）
代表者名 代表取締役 グループ CEO 中江 康人
所在地 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー13F
URL <https://kanamel-inc.com/>
グループ概要 売上高 783 億円（2025 年 12 月期）、従業員数 1,956 名（2025 年 12 月末）
グループ会社 株式会社 AOI Pro.、株式会社 TYO、株式会社 TREE Digital Studio、
株式会社 FIELD MANAGEMENT EXPAND(FMX)、
株式会社 FIELD MANAGEMENT STRATEGY(FMS) 等、国内外 26 社

映画「8番出口」 ©2025 映画「8番出口」 製作委員会	映画「爆弾」 ©呉勝浩／講談社 ©2025 映画『爆弾』製作委員会	三井不動産 三井のすずちゃん 大塚製薬 カロリーメイト	THE FIRST TAKE IRIS ひみつの PRIME

■KANAMEL株式会社 中江康人 代表取締役 グループCEO のコメント

昨年4月の資本業務提携以降、日本テレビグループとの協業を通じ、両社の個性が融合する強力なシナジーを確信しました。今後はグループの一員として、我々が持つハイエンドな制作力と人材を最大限に活かし、多角的なシナジーを創出します。作り手ならではの視点で独自のコンテンツビジネスを確立し、日本から世界を熱狂させるオリジナルIPの創出に挑んでまいります。

■日本テレビホールディングス株式会社 福田博之 代表取締役社長執行役員のコメント

昨年4月の資本業務提携以来の様々な取り組みを通じて、KANAMEL グループが持つ卓越したクリエイティブ能力や先進的な制作技術力を改めて実感しました。当社が掲げる「グローバルコンテンツ企業への変革」を実現する上で、KANAMEL グループの力は不可欠です。今後、両社グループは一体となって、世界に通用する IP の創出とコンテンツ製作を実現してまいります。

以上